

# CPMS実施状況

CPMSセンター

(18.Sep.2018)

# CPMS遵守状況

01.Jan.2018～31.Aug.2018

登録医療機関	登録患者	CPMS違反	血糖警告
486	7348	242	8

## 内 容

検査未実施:12件 規定の間隔以内に検査を実施しなかった。

報告遅延:230件 検査は実施していたが報告が遅れてしまった。

その他:0件

血糖モニタリング  
警告:8件 血糖・HbA1c未実施。

# 過去のCPMS遵守状況(1)

	登録医療機関	登録患者	報告書	検査未実施	報告遅延	その他	血糖警告
2009年*	29	50	333	0	1	1	1
2010年	106 (77)	252 (202)	6216	2	36	0	9
2011年	162 (56)	612 (360)	15190	6	139	2	5
2012年	201 (39)	1298 (686)	30506	10	198	1	2
2013年	258 (57)	2088 (790)	47610	12	248	1	3
2014年	313 (55)	2975 (887)	64917	18	213	2	2

\* :7/29~

# 過去のCPMS遵守状況(2)

	登録医療機関	登録患者	報告書	検査未実施	報告遅延	その他	血糖警告
2015年	334 (21)	4005 (1030)	82609	22	248	3	1
2016年	381 (47)	5057 (1052)	98397	27	225	0	12
2017年	436 (55)	6341 (1284)	119484	8	265	0	20
Total	436	6341	465262	105	1573	10	55

# 過去のCPMS遵守状況(その他)

## 内 容

その他:10件

管理薬剤師不在(外来日にクロザリル管理薬剤師が2名とも不在)  
施設要件不履行(ヘモグロビンA1c検査結果を採血当日に得ていなかった)  
不適切流通(未登録薬局への譲渡)  
施設要件不履行(コーディネート業務・クロザリル管理薬剤師兼任者が1名のみ6か月間CPMSを運用。その間に新規患者の登録あり)  
レッドの患者に処方されてしまった(調剤はせず)。  
患者登録の手続きを完了せず、4週間検査未実施のままクロザリルを処方した。  
投与開始前のHbA1cの検査が11日前であった。  
検査間隔が1週間ごとの患者に14日分の処方をし、検査を実施しなかった。また、「来院せずのため休薬」と虚偽の報告を行った(2件)。  
検査間隔が2週間ごとの患者に検査を実施せずに14日分の処方をした。検査期限を4日間過ぎて検査が実施された。

# クロザリル顆粒球減少症

29.July.2009～31.Aug.2018

登録患者	レッドで中止
7348	389 (5.29%)

## 備考

(eCPMSで報告された時点のものであり、最終的な中止理由と異なる場合がありますのでご留意下さい)

無顆粒球症\*に  
移行: **69例**

中止後、搬送先で好中球数 500/mm<sup>3</sup>未満となった**5例**を含む

\* : CPMSセンターでは、【好中球数が500/mm<sup>3</sup>未満】で報告のあった症例の有害事象名を「無顆粒球症」として集計しています。

# クロザリル耐糖能異常\*

29.July.2009～31.Aug.2018

登録患者	プロトコールC	A,B⇒C	Cで登録
7348	1293 (17.60%)	1112	181

## 備考

(eCPMSで報告された時点のものであり、最終的な中止理由と異なる場合がありますのでご留意下さい)

耐糖能異常にて  
中止: **14例**

耐糖能異常悪化(再登録1例)

\* : CPMSセンターでは、プロトコールC(空腹時血糖値126mg/dL以上 または 随時血糖値180mg/dL以上 またはHbA1c6.5%(NGSP値)以上)で報告のあった症例の有害事象名を「耐糖能異常」として集計しています。